

平成26年度 第44回九州ブロック社会教育研究大会鹿児島大会 開催要項

1 趣 旨

近年の都市化・過疎化の進行，少子化・高齢化の進展，家族形態の変化や地域のつながりの希薄化に伴い，地域社会の抱える課題が多様さと複雑さを増しており，家庭や地域の教育力の低下が指摘されている。

このような地域社会の抱える課題を，その地域において解決していくためには，子どもから高齢者に至るまで，コミュニティを構成するあらゆる者が協働して課題に取り組んでいくことが重要になってきている。

そこで，社会全体で「親子の育ち」，「学校」，「地域」にかかわり，相互に支え合い，様々な地域課題の解決に取り組んでいくことが大切であるとする。

本鹿児島大会では，これまでの大会の成果を踏まえ，九州各県・各地域の取組の成果や課題をもとに研究協議を行い，親子の育ち・学校・地域にかかわるこれからの社会教育の推進方策と社会教育委員の役割について認識を深め合うこととする。

2 大会テーマ

「親子の育ち・学校・地域へのかかわり これからの社会教育を目指して」
～燃ゆる思いをかごしまから～

3 主 催

九州ブロック社会教育委員連絡協議会，一般社団法人全国社会教育委員連合，
鹿児島県社会教育委員連絡協議会，鹿児島県教育委員会，鹿児島市教育委員会

4 後 援

福岡県教育委員会，佐賀県教育委員会，長崎県教育委員会，大分県教育委員会，熊本県教育委員会，
宮崎県教育委員会，沖縄県教育委員会，鹿児島県，鹿児島市，鹿児島県市長会，鹿児島県町村会，
鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会，鹿児島県市町村教育長会，鹿児島県連合校長協会，
鹿児島県PTA連合会，NPO法人鹿児島県地域女性団体連絡協議会，鹿児島県子ども会育成連絡協議会，
鹿児島県青年団協議会，鹿児島県公民館連絡協議会，鹿児島県視聴覚教育連盟，朝日新聞社，
南日本新聞社，西日本新聞社，日本経済新聞社鹿児島支局，毎日新聞社，読売新聞西部本社，
NHK鹿児島放送局，MBC南日本放送，KTS鹿児島テレビ，KKB鹿児島放送，KYT鹿児島読売テレビ
(順不同)

5 期 日

平成26年11月13日(木)～14日(金)

6 会 場

第1日【11月13日(木)】
理事会・運営委員会，全体会 宝山ホール(鹿児島県文化センター)
第2日【11月14日(金)】
分科会 第1分科会 宝山ホール(鹿児島県文化センター)
第2分科会 鹿児島市中央公民館
第3分科会 サンエールかごしま
第4分科会 鹿児島市勤労者交流センター

7 参加者 (県内400人 県外450人 計850人予定)

九州各県・各市町村社会教育委員及び生涯学習・社会教育関係職員，学校教育関係職員，公民館関係者，
社会教育関係団体関係者 他

8 参加費 3,000円(資料代含む)



9 日 程

11月13日(木)	10:30	11:00	12:00	13:00	13:30	14:00	14:30	16:00
	理事会 運営委員会		分科会打合せ	全体会受付	全 体 会			閉 会 行 事
アトラクション		開 会 行 事			記念講演			
11月14日(金)	9:00	9:30	12:00	12:10				
	分科会受付	分科会		閉 会 行 事				

10 分科会

©かごしまPRキャラクター ぐりぶー・さくら

	テーマ	討議の視点	事例発表者	司会者	助言者
第1分科会	親子の育ちへのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育支援 子どもの体験活動 青少年の健全育成等 	《熊本県》古閑 由美 氷川町教育委員会生涯学習課 氷川町地域教育コーディネーター 《長崎県》林田 充敏 南島原市教育委員会 生涯学習課 参事	[熊本県] 鶴田 史子 熊本県教育庁 教育総務局 社会教育課 社会教育主事	[長崎県] 松崎 邦彦 長崎県教育庁 生涯学習課 参事
第2分科会	学校へのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域における学校支援 地域との連携等 	《鹿児島県》平澤 泰明 鹿児島市学校支援ボランティア事業 大龍・清水本部地域コーディネーター 《佐賀県》大庭 弘毅 たけお若者サポートステーション 総括コーディネーター	[鹿児島県] 小島 ユキエ 鹿児島県教育庁 大隅教育事務所 主任指導主事	[佐賀県] 上野 景三 佐賀県 社会教育委員 連絡協議会 会長
第3分科会	地域へのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の活性化 社会教育関係団体の活性化 安全・安心な地域づくり等 	《福岡県》長野 宏子 みやこ町社会教育委員 《大分県》野上 美喜子 杵築市社会教育委員	[福岡県] 猪本 満昭 福岡県教育庁 京築教育事務所 社会教育室 主任社会教育主事	[大分県] 岡田 正彦 大分大学 高等教育開発センター 大学開放推進部門長
第4分科会	社会教育委員の役割	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育推進の強化と社会教育委員の役割 これからの社会教育の在り方等 	《宮崎県》白水 真由美 宮崎県社会教育委員 《沖縄県》山城 まゆみ 竹富町社会教育委員	[沖縄県] 細田 幸弘 沖縄県教育庁 生涯学習振興課 社会教育主事	[宮崎県] 竹内 一久 宮崎県教育庁 生涯学習課 課長補佐

11 記念講演 (11月13日 14:30~16:00)

演 題 「鹿児島の伝統教育」

講 師 原口 泉 氏 (鹿児島県立図書館長, 志学館大学教授)

12 アトラクション

○「薬丸野太刀自顕流演武」薬丸野太刀自顕流保存会のみなさん

○「奄美の島唄」 大山 結奈 さん

13 参加申込

(1) 大会参加申込方法は、以下のとおりです。

〔鹿児島県以外の方〕

- 各市町村教育委員会は、参加者を取りまとめ、「大会参加申込書」を各県社会教育委員連絡協議会へ提出してください。また、参加費3,000円(1人につき)は、各県社会教育委員連絡協議会が指定する口座へ振り込んでください。
- 各県社会教育委員連絡協議会は、県内の参加者を取りまとめ、平成26年9月8日(月)までに「大会参加申込書」をFAXまたはEメールにより〈大会事務局〉へ提出してください。
また、参加費は、県内の参加者を一括して、〈参加費振込先〉の口座へ振り込んでください。

〔鹿児島県の方〕

- 各市町村教育委員会及び各所属団体等は、参加者を取りまとめ、平成26年9月12日(金)までに「大会参加申込書」をFAXまたはEメールにより〈大会事務局〉へ提出してください。
また、参加費3,000円(1人につき)を取りまとめ、〈参加費振込先〉の口座へ振り込んでください。
- 個人で申し込む場合は、平成26年9月19日(金)までに、「大会参加申込書」をFAXまたは、Eメールにより〈大会事務局〉へ直接提出してください。同時に、参加費3,000円(1人につき)を〈参加費振込先〉の口座へ振り込んでください。

〈大会事務局〉

第44回九州ブロック社会教育研究大会実行委員会(鹿児島県教育庁社会教育課内)
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-5341 FAX:099-286-5673
E-mail:ed-youth@pref.kagoshima.lg.jp

※振込手数料は振込者負担となります。

〈参加費振込先〉

鹿児島銀行県庁支店(店番号:090)普通預金 口座番号 3010693
口座名義 第44回九州ブロック社会教育研究大会鹿児島大会
実行委員会委員長 武隈 晃(たけくま あきら)

- (2) 「領収書」及び「大会参加証」は、大会事務局から各県社会教育委員連絡協議会あてに、一括して送付します。
- (3) 納入された参加費は返還できません。
- (4) 大会当日、受付において「大会参加証」と引き換えに大会資料を配付します。
- (5) 交通及び宿泊等の手配は、各県・各自でお願いします。

14 会場マップ

※ 各会場での駐車場の準備はございませんので、交通公共機関をご利用ください。
乗用車、貸切バス等での来場の場合、駐車場については、各自で確保をお願いします。



- 宝山ホール
「全体会」, 「第1分科会」
- 鹿児島市中央公民館
「第2分科会」
→「鹿児島中央駅前」電停から市電12分
→「朝日通」電停から徒歩3分
- サンエールかごしま
「第3分科会」
→JR鹿児島中央駅から徒歩13分
→「鹿児島中央駅」バス停から市バス6分
「サンエール前」下車
→「交通局前」電停から徒歩5分
- 鹿児島市勤労者交流センター
「第4分科会」
→JR鹿児島中央駅から徒歩3分
〔キャンセビル8階〕

参加申込書

記入者	所属		電話番号	
	所在地		FAX番号	
	E-mail		担当者名	

県名	県
----	---

No.	市町村名	所属・役職名	氏名	希望分科会		大会役割名
				第1	第2	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

参加者合計 () 人	うち参加費不要者 () 人	参加費合計 () 円
-------------	----------------	-------------

- 1 全ての欄に正確に記入してください。
- 2 分科会は、会場定員の都合により第2希望とさせていただく場合がありますので、あらかじめ御了承ください。
- 3 「大会役割名」には、本大会の役割「理事(各県会長, 事務局長)」「司会者」「助言者」「事例発表者」を記入してください。記入された方の参加費は不要です。
- 4 申込に際しての個人情報は、目的以外に使用しません。